

一般財団法人鳥取市教育福祉振興会 経営状況報告書

1. 法人の概要

- | | | |
|-------------|---|--|
| (1) 名 | 称 | 一般財団法人鳥取市教育福祉振興会 |
| (2) 目 | 的 | 市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理するとともに、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図ることを目的とする。 |
| (3) 設立許可年月日 | | 昭和47年 2月 8日 |
| (4) 登記許可年月日 | | 昭和47年 2月 9日 |
| (5) 移行認可年月日 | | 平成25年 3月19日 |
| (6) 移行登記年月日 | | 平成25年 4月 1日 |
| (7) 基 本 財 産 | | 3,700,000円
(内訳)
鳥取市 金3,500,000円
旧国府町教育文化事業団 金 200,000円 |
| (8) 役 | 員 | 評 議 員 5人
理 事 6人
監 事 2人
理 事 長 (代表理事) 中 村 英 夫 |
| (9) 事 務 所 | | 鳥取市西町二丁目311番地 |

2. 令和6年度 事業報告

I 概 要

当財団の令和6年度事業は、所有する施設と鳥取市から指定された施設を活用して、市民の心身の健康と安定した生活及び地域社会の発展に寄与するために必要な事業や活動を行った。

所有施設は、鳥取市福祉文化会館など2施設を管理運営し、鳥取市北青少年研修センター（久松会館）及び河原市民プールの2施設を鳥取市へ無償貸与している。

また、鳥取市から指定を受けた鳥取市武道館、鳥取市文化センター等7施設では、提案書に基づいた管理運営や、自主企画事業を実施している。とりわけ、鳥取市民会館・鳥取市文化センターでは、「麒麟のまちにおける文化芸術の中心施設」として、その自主事業を再定義し、多様な文化芸術事業を通じて「まちづくり」「ひとづくり」につなげることを目指した取り組み「麒麟のまち・ひと未来プロジェクト」をスタートした。

あらたな事業の柱である「麒麟のまちアカデミー」「次世代育成推進事業」のソフト事業は、鳥取市行政サービスへの貢献、事業の安定化、内容の充実に努めた。

法人の組織力向上を図るため、職員の資質向上、若手職員の育成、働き方改革や健康増進にも継続して取り組みを行った。

そして、さらに顧客満足度を向上させるため、5月1日よりキャッシュレス決済の導入に組み、施設利用料、コピー代、自主事業チケットの購入代金を、電子マネーやクレジットカードで決済して頂けるよう、全施設でサービス開始した。

その他、ホームページやSNSなどのメディアを活用し、財団の魅力ある事業や会館運営などについて広く市民へ周知し、来館者の増加につなげるよう、広報活動及び情報発信を積極的に行った。SDGs（持続可能な開発目標）にも引き続き取り組み、法人の活動が、地域経済や環境負荷低減に貢献することを常に意識しながら、各種事業に取り組んだ。

II 事業内容

1. 法人事務局の運営

当財団の事務・事業を統括し、各種法令遵守を徹底し、所管施設の円滑な運営と支援に努めた。

2. 所有する教育、文化、体育施設の活用

(1) 所有施設の管理運営

① 鳥取市福祉文化会館

ア 施設管理

【主な取り組み】

- ・学習ルーム利用者の需要にこたえてテーブルを増設した。
- ・館内外の清掃徹底、備品の整理整頓で、利用者に快適な空間を提供した。
- ・SDGs活動の一環で、職員による施設周辺の環境美化に取り組んだ。
- ・ホームページの充実

イ 利用状況

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
15,064人	2,803,150円	15,417人	2,544,520円	97.7%	110.2%

② 国府町体育館

ア 施設管理

【主な取り組み】

- ・館の内外清掃、草刈、ごみ拾い、器具庫の整理整頓
- ・パンフレットスタンドを増設して、あふれたチラシを整頓
- ・水銀灯照明の球切れしたところから、順次LED灯へ置き換え
- ・青少年、高齢者への減免規程を継続適用
- ・利用調整会(抽選会)による公平利用の確保
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページの充実

イ 利用状況

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
28,846 人	2,447,500 円	29,353 人	2,627,090 円	98.3%	93.2%

(2) 所有施設の鳥取市への無償貸与(2施設)

契約期間：平成30年4月1日から令和10年3月31日まで

① 鳥取市北青少年研修センター(久松会館)

地区公民館・体育館として活用

② 河原市民プール

鳥取市民プールとして活用<6月～8月のみ使用>

3. 鳥取市武道館等の管理運営

指定管理期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 施設管理

① 鳥取市武道館

② 鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場 4月～12月・3月

【主な取り組み】

- ・利用者へ快適な空間を提供するため、正面玄関、ロビー、道場の美観維持に努めた。
- ・武道館庭園の植栽剪定、芝刈り、除草を、こまめに職員が行い、鳥取城跡お堀端観光エリアに相応しい美観を維持した。
- ・武道団体、テニス競技団体との連携をはかり、円滑な大会運営と各種講習会の実施に貢献した。
- ・利用料金支払いにキャッシュレス決済対応した。
- ・千代、城北テニス場の除草作業を、職員が計画的に実施した。
- ・とっとり施設予約システムによるテニス場予約・決済サービスを提供した。
- ・公認スポーツ施設管理士有資格者の配置により施設管理の質、利用者の満足度向上を図った。
- ・ホームページ及びSNS (Facebook) による施設の情報発信をした。

(2) 利用状況

① 鳥取市武道館

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
28,437 人	1,629,860 円	25,169 人	1,477,670 円	112.9%	110.3%

② 鳥取市テニス場（千代テニス場・城北テニス場）

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
10,240 人	488,900 円	9,652 人	495,200 円	107.1%	98.7%

(3) 自主企画事業

① 鳥取市武道館の自主事業

事業名	開催期間等	回数	参加人数
柔道教室	4月10日～3月15日	80回	延べ2,432人
剣道教室	4月10日～3月15日	80回	延べ349人
剣道ミニレッスン	12月15日(日)	1回	20人
少年柔道安全講習会	12月8日(日)	1回	25人
リラックスヨガ教室(初級)	5月23日～7月11日	8回	延べ151人
リラックスヨガ教室(中級)	10月3日～11月7日	6回	延べ96人

(4) その他

武道館を利用している武道7団体との共催によって「稽古始め及び鏡開き式」を開催。
6武道7団体の関係者延べ705人が参加。

4. 鳥取市文化センターの管理運営

指定管理期間：令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

(1) 施設管理

- ① 鳥取市生涯学習センター
- ② 鳥取市視聴覚ライブラリー
- ③ 鳥取市文化ホール
- ④ 鳥取市こども科学館
- ⑤ サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）

【主な取り組み】

- ・施設各所の点字ブロック不具合改善
- ・文化ホール客席から舞台へ上がる階段に着脱式手すり設置
- ・文化ホール舞台上ひな壇への昇降用移動式手すり設置
- ・とっとり施設予約システムによる貸館予約情報の提供
- ・ホームページ、SNS（Facebook、Instagram、YouTube）の充実

(2) 利用状況

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
77,957 人	13,109,810 円	70,783 人	12,211,030 円	110.1%	107.4%

(3) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（自主事業）

① 文化芸術によりまちづくり

ア 鑑賞事業

事業名	開催時期等	入場者数
クララとクロダの映画を見る会 「リトル・ニモ」 「桜色の風が吹く」を上映	年2回	延べ355人

ギャラリーコンサート ～赤レンガふれあい音楽会～ 出演：ソプラノ西谷奈菜ほか	年 6 回	延べ 291 人
グランプリ・コンサート 2024 ※共催事業	11 月 14 日(木)	184 人

イ 交流促進・賑わい創出事業

事業名	開催時期等	入場者数
ミニアートギャラリー 「キモトアユミ作品展」「きらめきア ート展」「ブンダバー作品展」ほか	年 4 回	延べ 1,044 人
合唱フェスティバル Amabile	2 月 16 日(日)	411 人

ウ 施設体験事業

事業名	開催時期等	入場者数
スタインウェイピアノを弾こう！	5 月 18 日(土) 19 日(日)	58 人
わくわくホール探検ツアー	9 月 16 日 (月・祝)	29 人

② 文化芸術によるひとづくり

次世代育成事業

事業名	開催時期等	入場者数
キッズシアター 出演：歯っぴいほっとスマイル、 るりゅーる	年 2 回	延べ 56 人
やってみよう！でー体験ワークショップ（ウ ニランプ作り） 講師：松岡千都（ブンダバー代表）	11 月 4 日 (月・祝)	18 人
親子で楽しむ音楽会 出演：鳥取ブラスプレイヤーズ	2 月 9 日(日)	77 人

(5) 生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」（鳥取市受託事業）

① 鳥取市尚徳大学

ア 対 象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住及び在勤の概ね 60 歳以上の方

イ 受講生：340 人

【圏域 6 町の内訳】計 13 人

岩美町 2 人、若桜町 2 人、智頭町 2 人、八頭町 2 人、香美町 1 人、新温泉町 4 人

コース名	書道	彫刻	絵画	社会	健康	郷土	園芸	いきいき体操
受講生	36 人	16 人	29 人	57 人	52 人	89 人	23 人	38 人

ウ 鳥取市尚徳大学合同学習（年 3 回）

4 月 16 日(火)、8 月 6 日(火)、11 月 19 日(火) 延べ 524 人

エ 作品展 11 月 16 日(土)、17 日(日) 延べ 270 人

オ 機関誌「年輪 50 号」発刊

特別奨励賞受賞者（18 人）、皆勤賞受賞者（108 人）の表彰など

② 教養コース

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方

イ 開講状況

講座名	開催時期等	受講者数
「伝える仕事」ほか17講座	5月～3月	計361人 (うち市域外47人)

③ 技能コース

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域在住または在勤の方

イ 講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
書道教室（前期・後期）	全20回	延べ220人
華道教室（前期・後期）	全20回	延べ174人 (うち市域外2人)
硬筆教室（前期）	全10回	延べ37人 (うち市域外1人)
メンタルヘルストレーニング教室 （前期・後期）	全20回	延べ144人
茶道教室（前期・後期）	全20回	延べ74人 (うち市域外1人)
骨盤メンテナンス教室（前期）	全10回	延べ82人 (うち市域外1人)
むくみのデトックス教室（後期）	全10回	延べ113人

前期：5月～9月、後期：10月～2月

④ ジュニアチャレンジ講座

ア 対象：因幡・但馬麒麟のまち圏域の小学生 延べ43人受講

イ 講座名ほか

講座名	開催時期等	受講者数
みんなでチャレンジストレッチ教室	全3回	延べ8人
みんなでチャレンジ落語教室	全3回	延べ8人
みんなでチャレンジ琴教室	全3回	延べ27人

⑤ ファブラボとっとり

幅広い年齢層の市民が自由なものづくりを実現できる工房。3Dプリンター、レーザー加工機などを通して、ものづくりの充実を図った。

ア 利用者数 1,144人

イ 新規会員研修 年15回開催、延べ85人参加

ウ 企画事業

事業名	開催時期等	参加者数
電子工作！ Micro:bitで挑戦（前期・後期）	全8回	延べ34人
デジタル工作に挑戦！	8月17日(土)	10人
クリスマスLED工作教室	12月7日(土)	10人

⑥ ものづくりアドバイザー派遣事業

鳥取市内の小・中学生を対象にものづくりアドバイザーの派遣を仲介し、ものづくりイベントの開催支援、人材育成に貢献した。

派遣先等	参加者数
前期 なかよし児童クラブほか 36件	延べ922人
後期 鳥大付附属小学校2年生親子会ほか 10件	延べ458人

⑦ 市民教授ネットワーク

生涯学習の様々な分野で、知識・技能・指導経験を有する方々を「市民教授」として登録し、市内公民館への講師派遣を仲介し、生涯学習の振興に貢献する。講師の登録意思確認を行った。【仲介応募 なし】

(5) 鳥取市こども科学館事業

事業名	開催時期等	参加者数
年間講座 アートワークショップほか5事業	6月～12月 全32回	延べ407人
展示事業 常設展示ほか4事業		4,912人
企画事業 春のサイエンスショーほか16事業		221人
アウトリーチ事業 科学のふれあい宅配便	6月～11月	10件・250人
市民参画事業 第49回鳥取こどもまつり	5月4日(土・祝)	566人

(6) 鳥取・放送文化ライブラリーの運営（鳥取市受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。

事業名	開催時期等	参加者数
ふるさとの映像を見る会	毎月1回 10時～、14時～	延べ511人

(7) その他

- ① 文化センター施設見学 吉成まなびや園ほか1件
- ② 吉方温泉三丁目町内会との合同消防訓練実施 26人
- ③ 令和6年度日進地区防災訓練への参加 2人
- ④ 職員による施設周辺一斉清掃 年2回実施（5月、12月）

5. 鳥取市民会館の管理運営

指定管理期間：令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

(1) 施設管理

【主な取り組み】

- ・控室通路及び大ホールホワイエ、トイレ照明のLED化
- ・駐車場出入口付近の外灯設置
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ、SNSの充実

(2) 利用状況

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
43,224 人	7,810,920 円	45,537 人	7,439,470 円	94.9%	104.9%

(3) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（自主事業）

事業名	開催時期等	入場者数
子ども茶道体験会	4月28日(日) 4月30日(火)	23 人
小林陽一 & J J M キッズジャズコンサート	7月14日(日)	165 人
麒麟のまち和太鼓の祭典	8月4日(日)	311 人
舞台技術ワークショップ	9月8日(日)	20 人
映画「ストーリーオブマイライフ わたしの若草物語」上映会	9月15日(日)	201 人
Lumie Saxphone Quartet 結成10周年記念コンサート	11月24日(日)	334 人
0歳児からの音楽会	12月15日(日)	125 人
～麒麟のまち～ 中学校吹奏楽フェスティバル	1月19日(日)	393 人
スタインウェイピアノを弾こう！	2月8日(土)～ 2月11日(火)	35 人
市民サロンギャラリー（5事業）	5月～11月	1,175 人

(4) 次世代育成推進事業（鳥取市受託事業）

事業名	開催時期等	入場者数等
中学生のための 吹奏楽クリニック2024	5月11日(土)	125 人
0歳児からのコンサート	6月16日(日)	延べ 138 人
こどもワークショップ 「和太鼓ワークショップ」	全4回 6月～7月	延べ 74 人
シルエット劇場	2月17日(月)	延べ 1,133 人

6 鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営

指定管理期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

(1) 施設管理

① 鳥取市国府町コミュニティセンター

② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール 6月下旬頃～8月31日

【主な取り組み】

- ・職員による施設周辺の除草作業を定期的実施
- ・とっとり施設予約システムの活用
- ・ホームページ、SNS（Facebook）の充実

(2) 利用状況

① 鳥取市国府町コミュニティセンター

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
12,611人	922,450円	12,338人	798,250円	102.2%	115.6%

② 鳥取市農村勤労福祉センタープール

令和6年度		令和5年度		利用者数 前年対比 (6/5)	利用料金 前年対比 (6/5)
利用者数	利用料金	利用者数	利用料金		
3,365人	204,700円	3,461人	221,750円	97.2%	92.3%

(3) 自主企画事業

事業名	開催時期等	入場者数ほか
水泳教室	8月1日(木)～4日(日)	延べ287人
ホールコンサートきなんせ	8月25日(日)	77人
星を見る会	11月10日(日)	35人
親子で楽しむ読み聞かせ	1月12日(月)	12人

7. その他定款の目的を達成するために必要な事業

(1) SDGsの実現に向けた法人の取り組み

当法人が定款に定める設立目的とSDGsの理念は、進む方向を同じくするものと共感し、令和4年6月から「とっとりSDGsパートナー」へ登録。以降、法人事業の中で、また職員一人一人が個人目標を立て、取り組みを継続。

- ① 市民の皆様が心豊かに健康で過ごしていただけるよう、生涯学習やスポーツの機会を促進するとともに、質の高い文化芸術の提供に取り組んでいる。
- ② 女性の活躍を推進し、ハラスメントの防止や育児・介護への配慮など働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。
- ③ 職員の人材育成を推進するとともに、職員の健康増進やワーク・ライフ・バランスの推進を図り、互いに成長しあえる職場づくりに取り組んでいる。
- ④ 資源消費の低減、業務のデジタル化、効率化に継続して取り組み、生産性向上と、コスト削減を目指す。

(2) 各種文化・芸術活動への協賛・後援

- ① 鳥取市民美術展 版画部門(協賛)
- ② 鳥取しゃんしゃん祭(協賛)
- ③ 文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力

(3) その他の取り組み

- ① 鳥取県がん検診推進パートナー企業認定(平成25年12月4日)
- ② あいサポート団体認定(平成30年1月5日)
- ③ 鳥取市男女共同参画かがやき企業認定(令和2年12月1日)
- ④ 社員の健康づくり宣言事業所認定(令和3年10月8日)
- ⑤ 家庭教育推進協力企業認定(令和5年12月15日)
- ⑥ 鳥取県男女共同参画推進企業認定(令和5年12月26日)

- ⑦ 環境、フェアトレードに貢献するバナナペーパー名刺の作成（令和 7 年 2 月）
- ⑧ 職員給与明細の電子配信開始（令和 6 年 6 月～）

3. 収支計算書総括表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	1,000	922	78
基本財産利息収入	1,000	922	78
特定資産運用収入	2,000	15,292	△ 13,292
特定資産利息収入	2,000	15,292	△ 13,292
事業収入	238,150,000	238,399,459	△ 249,459
利用料収入	40,224,000	40,228,150	△ 4,150
委託料収入	16,487,000	16,441,990	45,010
指定管理料収入	181,439,000	181,729,319	△ 290,319
補助金等収入	61,464,000	61,430,873	33,127
地方公共団体補助金収入	61,464,000	61,430,873	33,127
負担金収入	52,000	121,810	△ 69,810
負担金収入	52,000	121,810	△ 69,810
雑収入	4,740,000	8,061,545	△ 3,321,545
雑収入	4,740,000	8,061,545	△ 3,321,545
事業活動収入計	304,409,000	308,029,901	△ 3,620,901
2. 事業活動支出			
事業費支出	281,581,000	282,804,951	△ 1,223,951
給料手当支出	89,619,000	89,818,009	△ 199,009
臨時雇賃金支出	1,251,000	1,148,301	102,699
賞与手当	17,064,000	18,208,078	△ 1,144,078
退職給付支出	2,040,000	9,785,262	△ 7,745,262
福利厚生費支出	17,786,000	17,052,938	733,062
旅費交通費支出	192,000	600,050	△ 408,050
通信運搬費支出	2,423,000	2,052,471	370,529
消耗什器備品費支出	817,000	1,504,314	△ 687,314
消耗品費支出	5,570,000	4,893,254	676,746
修繕費支出	11,819,000	10,828,029	990,971
印刷製本費支出	939,000	612,549	326,451
燃料費支出	3,226,000	2,988,461	237,539
光熱水料費支出	48,115,000	44,782,125	3,332,875
賃借料支出	4,381,000	3,919,632	461,368
保険料支出	1,055,000	977,504	77,496
諸謝金支出	4,028,000	3,970,000	58,000
租税公課支出	12,763,000	10,771,505	1,991,495
負担金支出	756,000	860,920	△ 104,920
委託費支出	50,040,000	47,707,512	2,332,488
手数料支出	3,260,000	4,415,919	△ 1,155,919
諸経費支出	3,210,000	4,547,106	△ 1,337,106
管理諸費支出	697,000	718,685	△ 21,685
雑支出	530,000	642,327	△ 112,327
管理費支出	22,639,000	24,982,597	△ 2,343,597
役員報酬支出	3,300,000	3,095,000	205,000
給料手当支出	10,657,000	11,002,171	△ 345,171
賞与手当	1,600,000	2,545,840	△ 945,840
退職給付支出	288,000	474,000	△ 186,000
福利厚生費支出	2,449,000	2,768,193	△ 319,193

科 目	予算額	決算額	差 異
旅費交通費支出	27,000	146,840	△ 119,840
通信運搬費支出	137,000	131,126	5,874
消耗什器備品費支出	10,000	396,880	△ 386,880
消耗品費支出	180,000	255,845	△ 75,845
修繕費支出	40,000	0	40,000
印刷製本費支出	10,000	896	9,104
燃料費支出	20,000	16,182	3,818
賃借料支出	920,000	1,040,720	△ 120,720
保険料支出	181,000	175,452	5,548
租税公課支出	2,108,000	1,726,977	381,023
負担金支出	227,000	205,155	21,845
手数料支出	265,000	576,334	△ 311,334
管理諸費支出	85,000	84,315	685
雑支出	135,000	340,671	△ 205,671
事業活動支出計	304,220,000	307,787,548	△ 3,567,548
事業活動収支差額	189,000	242,353	△ 53,353
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	0	7,797,262	△ 7,797,262
退職給付引当資産取崩収入	0	7,797,262	△ 7,797,262
投資活動収入計	0	7,797,262	△ 7,797,262
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	2,000	973,977	△ 971,977
退職給付引当資産取得支出	1,000	4,069	△ 3,069
財政資金積立資産取得支出	1,000	969,908	△ 968,908
固定資産取得支出	187,000	8,079,513	△ 7,892,513
建物購入支出	0	2,195,305	△ 2,195,305
什器備品購入支出	187,000	5,884,208	△ 5,697,208
投資活動支出計	189,000	9,053,490	△ 8,864,490
投資活動収支差額	△ 189,000	△ 1,256,228	1,067,228
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
他会計振替収入	0	11,351,262	△ 11,351,262
財務活動収入計	0	11,351,262	△ 11,351,262
2. 財務活動支出			
他会計振替支出	0	11,351,262	△ 11,351,262
財務活動支出計	0	11,351,262	△ 11,351,262
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	0	△ 1,013,875	1,013,875
前期繰越収支差額	0	4,084,170	△ 4,084,170
次期繰越収支差額	0	3,070,295	△ 3,070,295

4. 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,990,784	16,831,817	△ 3,841,033
未収金	5,202,676	4,039,386	1,163,290
流動資産合計	18,193,460	20,871,203	△ 2,677,743
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,700,000	3,700,000	0
基本財産合計	3,700,000	3,700,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	11,477,065	19,270,258	△ 7,793,193
財政資金積立資産	43,039,974	42,070,066	969,908
特定資産合計	54,517,039	61,340,324	△ 6,823,285
(3) その他固定資産			
建物	129,675,027	144,385,948	△ 14,710,921
什器備品	7,850,231	4,387,592	3,462,639
構築物	196,184	237,621	△ 41,437
ソフトウェア	385,000	616,000	△ 231,000
預託金	5,480	5,480	0
その他固定資産合計	138,111,922	149,632,641	△ 11,520,719
固定資産合計	196,328,961	214,672,965	△ 18,344,004
資産合計	214,522,421	235,544,168	△ 21,021,747
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	13,311,545	12,750,794	560,751
預り金	1,811,620	4,036,239	△ 2,224,619
流動負債合計	15,123,165	16,787,033	△ 1,663,868
2. 固定負債			
退職給付引当金	11,477,065	19,270,258	△ 7,793,193
固定負債合計	11,477,065	19,270,258	△ 7,793,193
負債合計	26,600,230	36,057,291	△ 9,457,061
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産合計	3,700,000	3,700,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,700,000	3,700,000	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	43,039,974	42,070,066	969,908
正味財産合計	187,922,191	199,486,877	△ 11,564,686
負債及び正味財産合計	214,522,421	235,544,168	△ 21,021,747

５．正味財産増減計算書

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	922	74	848
基本財産受取利息	922	74	848
特定資産運用益	15,292	1,174	14,118
特定資産受取利息	15,292	1,174	14,118
事業収益	238,399,459	234,719,642	3,679,817
利用料収益	40,228,150	37,969,210	2,258,940
委託料収益	16,441,990	18,099,286	△ 1,657,296
指定管理料収益	181,729,319	178,651,146	3,078,173
受取補助金等	61,430,873	58,986,525	2,444,348
受取地方公共団体補助金	61,430,873	58,986,525	2,444,348
受取負担金	121,810	475,530	△ 353,720
受取負担金	121,810	475,530	△ 353,720
雑収益	8,061,545	8,525,694	△ 464,149
雑収益	8,061,545	8,525,694	△ 464,149
経常収益計	308,029,901	302,708,639	5,321,262
(2) 経常費用			
事業費	300,862,235	294,977,708	5,884,527
役員報酬	1,500,000	1,500,000	0
給料手当	94,266,009	91,492,066	2,773,943
臨時雇賃金	1,148,301	1,282,281	△ 133,980
賞与手当	18,698,078	18,711,249	△ 13,171
退職給付費用	1,988,000	2,336,400	△ 348,400
福利厚生費	18,006,938	17,704,214	302,724
減価償却費	18,462,546	19,756,883	△ 1,294,337
旅費交通費	600,050	402,810	197,240
通信運搬費	2,052,471	2,118,502	△ 66,031
消耗什器備品費	1,504,314	3,053,447	△ 1,549,133
消耗品費	4,893,254	5,585,694	△ 692,440
修繕費	10,828,029	11,244,444	△ 416,415
印刷製本費	612,549	1,015,017	△ 402,468
燃料費	2,988,461	2,078,459	910,002
光熱水料費	44,782,125	41,471,491	3,310,634
賃借料	3,919,632	4,008,201	△ 88,569
保険料	977,504	985,857	△ 8,353
諸謝金	3,970,000	4,025,000	△ 55,000
租税公課	10,771,505	10,514,368	257,137
支払負担金	860,920	643,360	217,560
委託費	47,707,512	44,642,394	3,065,118
支払手数料	4,415,919	3,220,688	1,195,231
諸経費	4,547,106	5,952,911	△ 1,405,805
管理諸費	718,685	718,685	0
雑費	642,327	513,287	129,040
管理費	18,671,314	22,233,772	△ 3,562,458
役員報酬	1,595,000	1,655,000	△ 60,000
給料手当	6,554,171	8,041,982	△ 1,487,811
賞与手当	2,055,840	2,073,470	△ 17,630
退職給付費用	478,069	288,328	189,741

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	1,814,193	2,070,926	△ 256,733
減価償却費	1,076,648	1,016,094	60,554
旅費交通費	146,840	250,580	△ 103,740
通信運搬費	131,126	148,584	△ 17,458
消耗什器備品費	396,880	1,789,260	△ 1,392,380
消耗品費	255,845	39,624	216,221
印刷製本費	896	95,700	△ 94,804
燃料費	16,182	9,957	6,225
賃借料	1,040,720	925,225	115,495
保険料	175,452	180,371	△ 4,919
租税公課	1,726,977	1,718,522	8,455
支払負担金	205,155	225,780	△ 20,625
支払手数料	576,334	689,990	△ 113,656
管理諸費	84,315	84,315	0
雑費	340,671	930,064	△ 589,393
経常費用計	319,533,549	317,211,480	2,322,069
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,503,648	△ 14,502,841	2,999,193
当期経常増減額	△ 11,503,648	△ 14,502,841	2,999,193
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	61,038	0	61,038
什器備品	61,038	0	61,038
特定寄付	0	7,520,156	△ 7,520,156
建物	0	7,520,156	△ 7,520,156
経常外費用計	61,038	7,520,156	△ 7,459,118
当期経常外増減額	△ 61,038	△ 7,520,156	7,459,118
当期一般正味財産増減額	△ 11,564,686	△ 22,022,997	10,458,311
一般正味財産期首残高	195,786,877	217,809,874	△ 22,022,997
一般正味財産期末残高	184,222,191	195,786,877	△ 11,564,686
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,700,000	3,700,000	0
指定正味財産期末残高	3,700,000	3,700,000	0
III 正味財産期末残高	187,922,191	199,486,877	△ 11,564,686

6. 財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元保管		運転資金として	200,000	
	預金	普通預金		運転資金として	12,790,784	
		鳥取銀行鳥取市役所支店			10,979,164	
		鳥取銀行鳥取市役所支店			1,811,620	
	未収金	施設利用者 外		令和6年度収入として	5,202,676	
流動資産合計					18,193,460	
(固定資産) 基本財産 特定資産 その他固定資産	定期預金	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店		法人会計の保有財産	3,700,000	
	退職給付引当資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店		職員の退職金の支払いに備えたもの	11,477,065	
	財政資金積立資産	定期預金 鳥取銀行鳥取市役所支店		管理運営費に備えたもの	43,039,974	
	建物	鳥取市福祉文化会館 外		管理運営の用に供している	129,675,027	
	什器備品	除雪機 外		管理運営の用に供している	7,850,231	
	構築物	国府町体育館バリカー設置 外		管理運営の用に供している	196,184	
	ソフトウェア	おりこうブログAI		管理運営の用に供している	385,000	
	預託金	車両リサイクル預託金 1台分		管理運営の用に供している	5,480	
	固定資産合計					196,328,961
	資産合計					214,522,421
(流動負債)	未払金	とっとり市民電力 外		3月分電気代 外	13,311,545	
	預り金	鳥取年金事務所 外		3月分社会保険料 外	1,811,620	
流動負債合計					15,123,165	
(固定負債)	退職給付引当金	鳥取年金事務所 外		職員の退職金として	11,477,065	
固定負債合計					11,477,065	
負債合計					26,600,230	
正味財産					187,922,191	

7. 令和7年度 事業計画

I 基本方針

1. 市民の心身の健康と、安定した生活及び地域社会の発展に寄与するため、所有する施設と、鳥取市から指定された施設を適切に管理すると共に、それらの施設を活用し、生涯学習の推進、文化芸術及びスポーツの振興を図る。
2. SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みに加え、次世代の職員育成、働き方改革や健康増進活動に継続して取り組み、法人のイメージアップ、並びに組織力強化をはかる。
3. 法人全体の魅力ある事業、会館運営などを広く市民に広報するため、ホームページやSNSなどを活用した広報活動・情報発信を行い、集客数増加をねらう。
4. 文化施設の再編後を見据え、法人として新施設の運営に参画できるよう、さらに組織力の強化や職員の資質向上をはかる。
5. 昨年から導入したキャッシュレス決済の活用など、利用者の利便性向上を念頭に、引き続きよりよいサービス提供を模索、推進する。
6. 鳥取市民会館・鳥取市文化センターを「麒麟のまち」における文化芸術の中心施設として位置付け、「まちづくり」「ひとづくり」を目標に「麒麟のまち・ひと未来プロジェクト」と題して、地域に根ざした文化芸術事業に取り組む。

II 事業内容

1. 法人の管理運営
一般財団法人鳥取市教育福祉振興会の事務・事業を適法、円滑に推進。
2. 所有する教育、文化、体育施設の活用
 - (1) 所有施設の管理運営
 - ・鳥取市福祉文化会館
 - ・国府町体育館
 - (2) 所有施設の貸与
 - ・鳥取市北青少年研修センター（久松会館）
地区体育館並びに公民館としての活用
 - ・河原市民プール（50m全水連競泳公認プール）
6月から8月の期間、市民プールとして活用（9月に公認再取得予定）
 - (3) 鳥取市福祉文化会館の機能移転に向けた取り組み
鳥取市において「ホール等文化施設のあり方に関する基本方針」が決定され、文化施設の再編に向け、「耐震性能が著しく低い施設については、優先的に対応する必要がある」とされている。
具体的には、鳥取市福祉文化会館（I s 値 0.29）を、施設再編の方向性が固まれば、他の再編対象施設よりも早い時期に機能移転、再配置していこうというものである。今後、鳥取市と協調し、関係者の理解・協力を得ながら、同館が円滑に機能移転できるよう取り組んでいく。
3. 鳥取市文化センターの管理運営
市民の生涯学習の推進並びに学術及び地域文化の発展を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の2年目を迎える。
 - (1) 施設管理
 - ① 鳥取市生涯学習センター
 - ② 鳥取市視聴覚ライブラリー
 - ③ 鳥取市文化ホール
 - ④ 鳥取市こども科学館
 - ⑤ サテライトオフィス（鳥取市福祉文化会館内）

(2) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（自主企画事業）

① 文化芸術によるまちづくり（7事業）

- ・クララとクロダの映画上映会
市内自主上映団体と共催による親子および高齢者などの方を中心に楽しめる映
画上映会
- ・ギャラリーコンサート
麒麟のまち圏域など地元にはゆかりのある音楽家によるコンサート（年4回）
- ・グランプリ・コンサート2025
日本海テレビジョン放送（株）、（公財）日本室内楽振興財団との共催事業
（年1回）
- ・麒麟のまち「合唱フェスティバルAmabile」
麒麟のまちで活動する学生から一般の合唱団体による合唱祭（年1回）
- ・ミニアートギャラリー
麒麟のまち圏域の芸術家や文化芸術団体による様々な芸術作品の展示会
（年4回）
- ・わくわくホール体験ツアー
小学生を対象とした舞台の裏側でのお仕事体験を通じて舞台機構や文化芸術
への興味関心を育む（年1回）
- ・スタインウェイピアノを弾こう！
世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会（春と秋
の年2回、各2日開催）

② 文化芸術によるひとづくり（1事業）

- ・舞台相談窓口（通年）

(3) 生涯学習講座「麒麟のまちアカデミー」（鳥取市受託事業）

鳥取市生涯学習事業を一部受託し、高齢者向けの教養講座「鳥取市尚徳大学」、
一般向けの教養講座「麒麟のまちアカデミー（教養コース・技能コース）」、市民工
房「ファブラボとっとり」を企画・実施し、令和3年度より因幡・但馬の1市6町に
おける広域での協調を図り、新しい生涯学習の価値創造や発展を目指す。

① 鳥取市尚徳大学

高齢者の社会的知識を高め、社会参加を促す学習機会を提供するとともに学習し
た知識を地域に還元する等、受講生の生きがいをづくりを支援する。

ア 期 間 4月から11月まで

イ 対 象 因幡・但馬麒麟のまち圏域在住又は在勤の概ね60歳以上の方

ウ 講 座 書道（定員40人）
彫刻（定員40人）
絵画（定員50人）
社会（定員80人）
健康（定員80人）
郷土（定員100人）
園芸（定員40人）
いきいき体操（定員20人）

エ その他 合同学習2回、作品展、文集「年輪」第51号発行

② 一般対象生涯学習講座

自由に学ぶことができる学習環境を整備するとともに、現代の社会的情勢や課題
に対応した学習機会の充実をはかる。

ア 対 象

因幡・但馬麒麟のまち圏域在住又は在勤の方

イ 期 間

・教養コース 5月～3月

- ・技能コース 前期 5月～9月 後期 10月～2月
- ・ジュニアチャレンジ 4月～11月

ウ 講座

- ・教養コース 全26回
 麒麟のまち圏域連携講座、明治大学連携講座
 目指せマイスター講座、鳥取放送文化講座、ジュニアチャレンジ講座
- ・技能コース (前期)
 書道、茶道、華道、メンタルヘルストレーニング、
 骨盤メンテナンス (各10回)
 (後期)
 書道、茶道、華道、メンタルヘルストレーニング、
 むくみデトックス (各10回)

③ ファブラボとっとり

世界のものづくりネットワークにつながる「ファブラボとっとり」の管理を通じて、「つくる文化」や「つくる技術」を市民に広め、市民の生涯学習の一助となる。

ア 開館時間

午前9時から午後5時まで

イ 休館日

毎週月曜日、年末年始

ウ 設置機器

3Dプリンター、レーザー加工機、刺繍ミシン、ガーメントプリンター

エ 企画事業

- ・会員研修 (年15回)
- ・夏工作ワークショップ (年1回)
- ・LEDライトを使ったクリスマス工作 (年1回)
- ・刺しゅうミシン体験 (年1回)
- ・ガーメントプリンター体験 (年1回)

④ 市民教授ネットワーク

地域で活動している豊富な知識や技能をもつ人を発掘し、市内の公民館への派遣を仲介し、各種団体や市民の、主体的な学習活動を支援する。

また、鳥取市の各種生涯学習事業を受講した市民が、自ら得た知識をもとに、その成果を社会還元する場の提供をはかる。

期間：4月～2月

対象：鳥取市内の地区公民館、地区公民館を利用する団体

⑤ ものづくりアドバイザー

ものづくりアドバイザーの派遣により、小・中学生におけるものづくりに対する意識の啓発を行い、将来の鳥取市を担うものづくり人材の育成をはかる。

期間：前期（4月～9月）、後期（10月～2月）

対象：鳥取市内在住の小・中学生

(4) 鳥取市こども科学館事業

子ども達の思考力や発想力を育むため、事業の柱を年間講座、展示事業、企画事業、アウトリーチ事業、市民参画事業に分け、体験学習を主体に地域の社会活動に貢献する。

① 年間講座

こどもが主体的に学び体験することができる講座の開催。わくわく科学、チャレンジ科学、科学、親子陶芸、ロボットプログラミングと電子工作、中学生のためのプログラミング、はじめてのプログラミングの6講座を開催。

② 展示事業（５事業）

全国科学館連携協議会との連携や実験機材を用いた遊びや観察を通じて科学への興味を喚起する。

- ・常設展示（通年）
- ・企画展「ものづくりアドバイザー作品展」（５～６月）
- ・企画展「じぶんでやる実験展」（８月）
- ・全国科学館連携協議会巡回パネル展「家の中のおじゃま虫」（１０月）
- ・宇宙の写真展（２月）

③ 企画事業（１０事業）

プログラミングやドローン操作など新しいコンテンツを取り入れ、また地元団体との連携を図りながら様々な科学の情報発信を行う。

- ・ドローンの操縦を体験しよう（年６回）
- ・サイエンスショー（年４回）
- ・第３土曜日は工作体験（年１０回）
- ・レゴEV３自動運転プログラミング体験（１期３回）
- ・はじめてのプログラミング（３，４年生／年５回）
- ・親子でチャレンジ！夏休み工作教室（年１回）
- ・科学遊びをやってみよう！でー（年１回）
- ・フィールドワークショップ野鳥観察（年１回）

【協力：日本野鳥の会鳥取県支部】

- ・作って遊ぼう！（年１回）
- ・宇宙ふしぎ探検（年１回）

④ アウトリーチ事業（１事業）

教育支援施設などに出向き、普段触れることができない科学の魅力を発信する。

- ・科学のふれあい実験体験（通年／回数、時期は調整）

⑤ 市民参画事業（１事業）

市民ボランティア団体などによる実行委員会を組織し協働で、ものづくり体験などを通じて青少年の健全育成をはかる。

- ・鳥取こどもまつり（４月）

未就学児及び小学生を対象とし、体験ブース、工作ブース、ステージブース、特別企画を通じてこども達の思い出に残る体験イベントを開催する。

（５）鳥取・放送文化ライブラリーの運営（受任事業）

郷土に関する放送番組の保存、公開を通じて地方文化の向上に寄与する。

ふるさとの映像を見る会（毎月１回開催）

（６）図第２５回日本のふるさと音楽祭（受託事業）

「ふるさと」をはじめ数多くの童謡や唱歌を作曲した岡野貞一、田村虎蔵、永井幸次らの偉大な音楽家を顕彰するとともに、作曲家を育んだ「童謡・唱歌のまち」・「日本のふるさと」鳥取を広くアピールし、地域の文化芸術の振興ならびに交流人口の拡大を狙う。（９月）

① 地元出演者

鳥取市少年少女合唱団ほか

② ゲスト出演者

山本耕平（オペラ歌手）、高木玲（ピアノ）、尾前加寿子（オペラ歌手）

（７）その他

① 日進地区・吉方温泉三丁目町内会との消防訓練の開催

② 鳥取市立南中学校職場体験「わくわく南」など小中学生の社会体験活動の受け入れ。

4. 鳥取市民会館の管理運営

市民の文化の向上と福祉の増進を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の2年目を迎える。

(1) 施設管理

(2) 麒麟のまち・ひと未来プロジェクト（8事業）

・ミニアートギャラリー

市民が多様なジャンルの文化芸術に日常的に触れ合うことを目的とし、地元の文化団体による文化芸術活動の紹介と作品展示、またワークショップを開催する。近隣賛同施設の連携展示。（年3回）

・麒麟のまち和太鼓の祭典（中心市街地活性化事業）

麒麟のまち圏域の和太鼓団体による演奏会。伝統芸能の魅力を発信し、地域の文化芸術の振興をはかる。また、鳥取しゃんしゃん祭関連イベントとして、麒麟のまち圏域及び中心市街地の活性化をはかる。（8月）

・こども茶道体験会

茶道の基本的な作法を気軽に学ぶことが出来る体験会。やってみよう！デー（day）に合わせて開催。（4月）

・G A B E Z ^{ガ ベ ジ} ライブマンガ公演

パントマイムアーティスト（コンビ）^{ガ ベ ジ} G A B E Z による、ダンス×パントマイム×コメディショー。（5月）

・スタインウェイピアノを弾こう！

世界の名器スタインウェイピアノを気軽に利用していただく体験会（夏、冬の年2回開催）

・映画上映会

映画上映団体「シネマふねえとる」との共催で、優れた映画作品や鳥取未公開の秀作を発掘・上映する。（10月）

・～麒麟のまち～中学校吹奏楽フェスティバル

若いアーティストの新たな交流、体験の場を提供し、互いのレベルアップを図る。麒麟のまち圏域から参加校を募り、技術研修、交流、演奏披露を行う。（1月）

・ザ・クロマニヨンズ公演

市民が多様なジャンルの文化芸術に日常的に触れ合うことを目的とし、ロックバンド「ザ・クロマニヨンズ」全国ツアーを誘致。（3月）

(3) 次世代育成支援事業（鳥取市受託事業）

若者層を対象とした文化芸術事業を行い、文化芸術の振興と次世代育成の推進を図る。

・0歳児からのコンサート

文化芸術に触れる機会を得ることが難しい乳幼児とその保護者を対象とし、気軽に参加して生の音楽に触れさせることができるコンサート。出演者は地元の若手音楽家を起用し、文化芸術実践者の育成も併せて行う。（年2回）

・中学生のための吹奏楽クリニック2025

市内中学校の吹奏楽部員を対象に、それぞれの各楽器の指導者を招き、専門の指導を行う。吹奏楽の底上げをはかるとともに、学校の域を超えた交流を促進し、将来の実践者の育成も併せて行う。（年3回）

・和太鼓ワークショップ

芸術を見るだけでなく、体験することを目的としたワークショップ。市内の子どもたちを対象に、伝統芸能を体験し、文化芸術に親しむ機会を設ける。普段は体験できない和太鼓の基礎奏法を学び、学んだ成果をステージで発表する。

（年1回4講座）

・シルエット劇場

保育園児、幼稚園児を対象に、園の行事として参加していただける演劇鑑賞会を開催。影は見るものの想像を掻き立て、創造力を育くむ格好の芸術。影絵と軽快な音楽で、子どもたちの心に残る思い出を提供する。

(年1回、午前・午後開催)

・次世代育成芸術家活動支援事業

市内小中学生等を対象に、アート制作体験を通じた文化芸術の魅力を伝える。

(年2回)

【第1回】令和7年8月(予定)

出展芸術家：Y A S U (エアブラシアーティスト)

【第2回】令和7年12月(予定)

出展芸術家：^{おおつきの あ}大月望愛(日本画家)

(4) その他

① 掛出町内会との消防訓練の開催

② 地域との一斉清掃

5. 鳥取市武道館等の管理運営

市民のスポーツ振興と健康の増進を図り、武道、テニスの普及に努めていく。指定管理期間の5年目を迎える。

(1) 施設管理

① 鳥取市武道館

② 鳥取市千代テニス場・鳥取市城北テニス場 4月～12月・3月

(2) 自主企画事業

① 武道教室(2事業)

柔道、剣道の各連盟と連携を図りながら、武道を通して礼節、技術、体力を身に付け豊かな人間性の育成を目指す。

・柔道教室(年80回)

対象：幼児・小学生(定員30人)

中学・高校生・一般(定員15人)

・剣道教室(年80回)

対象：幼児・小学生(定員：15人)

② 健康スポーツ教室(1事業)

・リラックスヨーガ教室

一般利用者の利用拡大と市民の健康増進をはかる。一般向けと中級者向けを開催。

(3) その他

① 鳥取市武道館稽古始め及び鏡開き式

6武道7団体と協働で運営協議会を組織して開催

② テニス場無料開放

令和4年度から鳥取市教育委員会が導入している「やってみよう！でー！(day)体験的学習活動等休業日」に千代・城北テニス場を無料開放する。

(5月、11月/年2回)

③ 鳥取県認定健康づくり応援施設(平成25年11月29日認定)

6. 鳥取市国府町コミュニティセンター等の管理運営

地域住民の文化の向上と福祉の増進を図り、鳥取市との協定内容の確実な履行を果たしていく。指定管理期間の5年目を迎える。

(1) 施設管理

① 鳥取市国府町コミュニティセンター

② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープール 6月下旬頃～8月31日

(2) 自主企画事業

① 鳥取市国府町コミュニティセンターの自主事業(3事業)

- ・ホールコンサート「きなんせ」
鳥取市在住または出身の音楽家の幅広い世代が楽しめるコンサート（年１回）
- ・星を見る会
施設内アストロドームを活用、鳥取市さじアストロパーク協力のもと、小学生と保護者を対象とした観測会を実施（年１回）
- ・親子で楽しむおはなし会
市内で活動する読み聞かせ団体による、親子で楽しめる読み聞かせ会（年１回）
- ② 鳥取市国府町農村勤労福祉センタープールの自主事業（１事業）
 - ・水泳教室
夏休み中の市内小学生を対象に、鳥取市水泳協会指導員から、水泳の基本、楽しさを学ぶ。（年１回）

7. その他定款の目的を達成するために必要な事業

(1) SDG s の実現に向けた取り組み

とっとりSDG s パートナー登録（令和４年６月３０日）

- ① 市民の皆様が心豊かに健康で過ごしていただけるよう、生涯学習やスポーツの機会を促進するとともに、質の高い文化芸術の提供に取り組む。
- ② 女性の活躍を推進し、ハラスメントの防止や育児・介護への配慮など働きやすい職場環境づくりに取り組む。
- ③ 職員の人材育成を推進するとともに、職員の健康増進やワーク・ライフ・バランスの推進を図り、互いに成長しあえる職場づくりに取り組む。
- ④ 資源消費の低減、業務のデジタル化、効率化に継続して取り組み、生産性向上と、コスト削減を目指す。

(2) 地域の文化・芸術活動への協賛・後援

- ① 鳥取市民美術展 版画部門（協賛）
- ② 鳥取しゃんしゃん祭（協賛）
- ③ その他、地方自治体、文化団体等の活動に対する名義後援、広報協力

(3) その他の取り組み

- ① 鳥取県がん検診推進パートナー企業認定（平成２５年１２月４日）
- ② あいサポート団体認定（平成３０年１月５日）
- ③ 鳥取市男女共同参画かがやき企業認定（令和２年１２月１日）
- ④ 社員の健康づくり宣言事業所認定（令和３年１０月８日）
- ⑤ 家庭教育推進協力企業認定（令和５年１２月１５日）
- ⑥ 鳥取県男女共同参画推進企業認定（令和５年１２月２６日）

収支予算書 総括表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	
特定資産運用収入	2,000	2,000	0	
特定資産利息収入	2,000	2,000	0	
事業収入	241,625,000	238,150,000	3,475,000	
利用料収入	39,846,000	40,224,000	△ 378,000	
委託料収入	20,294,000	16,487,000	3,807,000	
指定管理料収入	181,485,000	181,439,000	46,000	
補助金等収入	62,444,000	61,464,000	980,000	
地方公共団体補助金収入	62,444,000	61,464,000	980,000	
負担金収入	252,000	52,000	200,000	
負担金収入	252,000	52,000	200,000	
雑収入	5,571,000	4,740,000	831,000	
雑収入	5,571,000	4,740,000	831,000	
事業活動収入計	309,895,000	304,409,000	5,486,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	284,770,000	281,581,000	3,189,000	
給料手当支出	90,752,000	89,619,000	1,133,000	
臨時雇賃金支出	1,368,000	1,251,000	117,000	
賞与手当	17,701,000	17,064,000	637,000	
退職給付支出	2,280,000	2,040,000	240,000	
福利厚生費支出	17,993,000	17,786,000	207,000	
旅費交通費支出	272,000	192,000	80,000	
通信運搬費支出	2,482,000	2,423,000	59,000	
消耗什器備品費支出	527,000	817,000	△ 290,000	
消耗品費支出	4,851,000	5,570,000	△ 719,000	
修繕費支出	11,119,000	11,819,000	△ 700,000	
印刷製本費支出	1,371,000	939,000	432,000	
燃料費支出	2,611,000	3,226,000	△ 615,000	
光熱水料費支出	46,297,000	48,115,000	△ 1,818,000	
賃借料支出	4,421,000	4,381,000	40,000	
保険料支出	1,046,000	1,055,000	△ 9,000	
諸謝金支出	5,042,000	4,028,000	1,014,000	
租税公課支出	13,493,000	12,763,000	730,000	
負担金支出	802,000	756,000	46,000	
委託費支出	51,668,000	50,040,000	1,628,000	
手数料支出	3,730,000	3,260,000	470,000	
諸経費支出	3,587,000	3,210,000	377,000	
管理諸費支出	697,000	697,000	0	
雑支出	660,000	530,000	130,000	
管理費支出	24,758,000	22,639,000	2,119,000	
役員報酬支出	3,300,000	3,300,000	0	
給料手当支出	11,154,000	10,657,000	497,000	
賞与手当	2,011,000	1,600,000	411,000	
退職給付支出	504,000	288,000	216,000	
福利厚生費支出	2,588,000	2,449,000	139,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
旅費交通費支出	54,000	27,000	27,000	
通信運搬費支出	137,000	137,000	0	
消耗什器備品費支出	10,000	10,000	0	
消耗品費支出	600,000	180,000	420,000	
修繕費支出	40,000	40,000	0	
印刷製本費支出	0	10,000	△ 10,000	
燃料費支出	20,000	20,000	0	
賃借料支出	1,023,000	920,000	103,000	
保険料支出	206,000	181,000	25,000	
租税公課支出	2,234,000	2,108,000	126,000	
負担金支出	226,000	227,000	△ 1,000	
手数料支出	431,000	265,000	166,000	
管理諸費支出	85,000	85,000	0	
雑支出	135,000	135,000	0	
事業活動支出計	309,528,000	304,220,000	5,308,000	
事業活動収支差額	367,000	189,000	178,000	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	2,000	2,000	0	
退職給付引当資産取得支出	1,000	1,000	0	
財政資金積立資産取得支出	1,000	1,000	0	
固定資産取得支出	365,000	187,000	178,000	
建物購入支出	235,000	0	235,000	
什器備品購入支出	130,000	187,000	△ 57,000	
投資活動支出計	367,000	189,000	178,000	
投資活動収支差額	△ 367,000	△ 189,000	△ 178,000	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

